

平成 29 年度東京都入札監視委員会第 1 回第二監視部会審議概要

開催日及び場所	平成 29 年 12 月 8 日（金）から 12 月 14 日（木）まで（書類の回議による審議）
出席委員	<p>日本大学総合科学研究所教授 有川 博（部会長） （元）会計検査院官房審議官 飯塚 正史 東京家政学院大学現代生活学部生活デザイン学科准教授 小池 孝子 弁護士 志賀 こそ江 計 4 名（敬称略）</p>
審議事項	定例審議の事案抽出方法及び会議の公開について
議案の概要	<p>(1) 抽出方法 (2) 抽出を行う委員 (3) 会議の公開について</p>
書類の回議による審議結果	<p>(1) 抽出方法 平成 28 年度下半期に契約した工事の中から、第 1 回委員会で議決された各抽出方針に該当する事案について、次のとおり事務局でリストを作成し、その中から部会が抽出する。</p> <p>① 高額事案 上位 100 件</p> <p>② 高落札率事案 上位 100 件（落札率 100%と 99%台のそれぞれの範囲から当初契約金額が高額なもの順に 50 件ずつ）</p> <p>③ 1 者入札事案 応札者が 1 者だけであった事案全件</p> <p>④ 低入札価格調査事案 低入札価格調査を行った事案全件</p> <p>⑤ 同一事業者による長期継続受注事案 同一事業者による長期継続受注となっている事案全件</p> <p>⑥ 社会的注目事案 平成 28 年 10 月から 29 年 11 月までの間にマスコミの記事に取り上げられた事案全件</p> <p>(2) 抽出を行う委員（当番委員） 当番委員は特に定めず委員全員がそれぞれ抽出を行い、その結果を踏まえて部会長が最終的に審議対象事案を決定する。</p> <p>(3) 会議の公開について 会議の公開範囲は冒頭から事案名及び事案抽出理由の説明までとし、以降の審議については非公開とする。</p>